

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年8月29日同時配布

## 国総研資料第1248号 「将来気候における高潮・高波の不確実性の評価」 を刊行します

将来気候における高潮や高波のリスクを評価するためには、予測の不確実性を評価する必要があります。そこで、将来の高潮及び高波について、将来気候の海水面温度の違いに伴う認識論的不確実性及び台風のランダム性に伴う偶然的な不確実性の2つの不確実性を考慮した推定手法を提案しました。これにより、気候変動を考慮した港湾施設の順応的適応策の検討に活用できます。

## &lt;目次&gt;

1. まえがき
2. 使用データ
3. 将来の気候条件予測に伴う高潮及び高波の認識論的不確実性
4. 台風特性のランダム性に伴う高潮及び高波の偶然的な不確実性
5. 不確実性を考慮した将来の潮位偏差及び波高の推定
6. まとめ
7. あとがき

付録A：将来気候及び現在気候における潮位偏差の推定誤差及び潮位偏差比

付録B：将来気候及び現在気候における波高の推定誤差及び波高比

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1248.pdf>

## (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部 港湾・沿岸防災研究室  
室長 本多 和彦 (内線：3220)  
TEL：046-844-5019 E-mail：[ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp](mailto:ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp)